

令和6年夏の特別展

お札に描かれた人物

公文書で見る紙幣の歴史

野口英世

高橋是清

岩倉具視

聖徳太子

北里柴三郎

伊藤博文

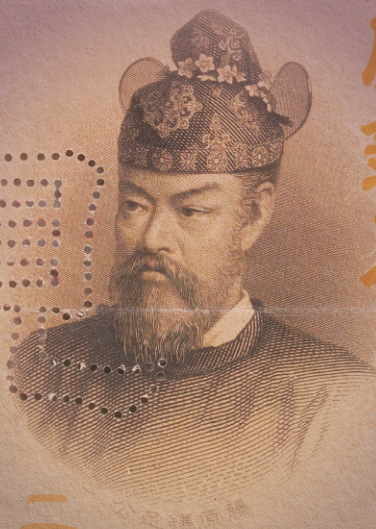
樋口一葉

板垣退助

見本



藤原鎌足



見本



和気清麻呂

菅原道真

夏目漱石

津田梅子

二宮尊徳

福澤諭吉

新渡戸稲造

令和6年

7月20日 土 ▶ 9月16日

月・祝

※8月26日(月)は休館

入場無料・予約不要

開催時間：午前9時15分～午後5時

8月16日(金)、9月13日(金)は午後8時まで開館します。

会場：国立公文書館東京本館1階展示ホール

監修：鎮目雅人氏(早稲田大学政治経済学術院政治経済学部教授)

<https://www.archives.go.jp/>



Facebook X(Twitter) YouTube Instagram



記録を守る、未来に活かす。



独立行政法人
国立公文書館
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 3-2
TEL：03-3214-0621

私たちの生活に欠かせない紙幣。日本の紙幣には様々な人物の肖像が描かれています。紙幣の代名詞ともいえる肖像にはどのような人物が選ばれてきたのでしょうか。令和6年(2024)7月には新紙幣が発行されます。この機会に、お札に描かれた人物と近代日本の紙幣の歴史について、当館所蔵資料を中心にをご紹介します。

令和6年夏の特別展 お札に描かれた人物 — 公文書で見る紙幣の歴史 —

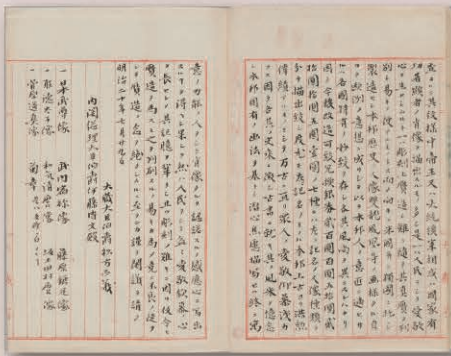
日本銀行兌換銀券の発行【重要文化財】



明治15年(1882)、日本の中央銀行として日本銀行が設立されます。明治17年に兌換銀行券条例が制定され、明治18年から大黒天が描かれた紙幣(日本銀行兌換銀券)が発行されました。画像は国指定重要文化財「公文録」より、明治18年に発行された百円札と一円札の見本です。

大黒天が描かれた紙幣(日本銀行兌換銀券)が発行されました。画像は国指定重要文化財「公文録」より、明治18年に発行された百円札と一円札の見本です。

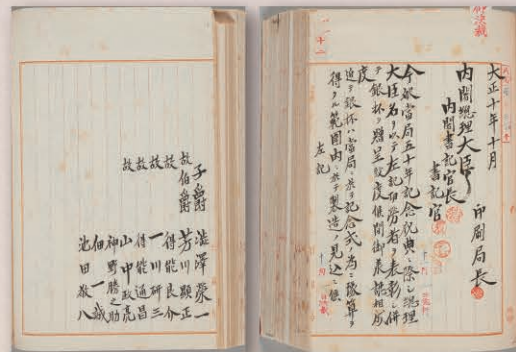
兌換銀券に肖像を描く



明治20年(1887)、大黒天に替えて今後、各種紙幣の人物は、「日本武尊」、「武内宿禰」、「藤原鎌足」、「聖徳太子」、「和氣清麿」

「坂上田村麿」、「菅原道真」を描くことが提案され、閣議決定を経て9月19日に裁可されました。画像は大蔵大臣から内閣総理大臣に提出された、閣議を求める文書です。その後、昭和21年(1946)の「新円切り替え」による紙幣発行まで、この中から紙幣の人物肖像が選ばれました。

印刷局の功労者として渋沢栄一等が表彰される



紙幣の製造は、大蔵省紙幣司、紙幣寮、紙幣局、印刷局などを経て、現在は独立行政法人国立印刷局が行っています。大正10

年(1921)、紙幣司(寮)創設から50年となることから印刷局五十年記念祝典が行われ、渋沢栄一らが表彰されました。渋沢は初代紙幣頭(紙幣寮のトップ)を務めたことから、印刷局の功労者とされました。画像は渋沢らの表彰と銀杯の贈呈に関する文書です。

渋沢は令和6年(2024)7月から発行される、新しい一万円紙幣の肖像に採用されています。

音声ガイド 会場ではお手元のスマートフォン、タブレットから音声ガイドをお聴きいただけます。ご利用にあたっては、イヤホンをご準備ください。

夜間開館を実施します 日時：8月16日(金)、9月13日(金) 午後8時まで開館します。この機会に、ゆっくりと展示をご覧ください。

特別展記念講演会 講師：鎮目雅人氏(早稲田大学政治経済学術院政治経済学部教授)
会場：国立公文書館東京本館4階会議室 参加費無料。詳細は決まり次第、国立公文書館HP、SNSでお知らせします。

小学生、中高生向けのイベントを開催します 8月開催予定。詳細は決まり次第、国立公文書館HP、SNSでお知らせします。

展示解説会 日時：7月26日(金)、8月14日(水)、9月2日(月)(いずれも午後2時～)
事前申込制。詳細は国立公文書館HPをご覧ください。

「終戦の詔書」原本特別展示 展示期間：8月10日(土)～8月18日(日)
常設展示室で展示します。

予告：令和6年度第2回企画展「龍—日常にとけこむ神秘—」
令和6年10月19日(土)～12月15日(日)
※11月10日(日)・18日(月)は休館。



〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3-2
TEL:03-3214-0621
アクセス▶東京メトロ東西線竹橋駅下車[1b出口] 徒歩5分

